

令和3年5月12日

職員の新型コロナウイルス感染について

令和3年5月11日(火)、当院の職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。咽頭痛および発熱などの症状の出現によりPCR検査を実施した結果、陽性が確認されました。

保健所とともに、行動履歴の把握、感染の経緯および濃厚接触者について調査を進めておりますが、濃厚接触者(職員3名)に対して、新型コロナウイルスPCR検査を実施し、健康観察期間である14日間の自宅待機とするとともに、念のため、当該職員との接触が疑われる患者さま・職員に対しても、PCR検査を進めており、本日午前中の時点で、対象職員全員の陰性を確認しました。

外来・入院診療および救急診療等につきましては、通常どおり行います。

皆様にはご心配をおかけいたしますが、引き続き、感染拡大防止に一層努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

鈴鹿中央総合病院
院長 森 拓也